# 伊勢自治会だより

安全、安心なまち、結ぼう絆

２０２５年９月号　No.３３８

2025年９月15日　発行

伊勢町の人口と世帯数　※７月３１日現在
人口総数：2,595人　（前月比　－10）
世帯数　：1,260世帯　（前月比　－ 9）
発行　伊勢自治会
伊勢町自治会館　電話・Fax　077－583－7849

## ✿✿✿伊勢遺跡まつり２０２５✿✿✿

日程：１０月２６日（日）
場所：伊勢遺跡史跡公園
時間：１０：００　開会式　（食券販売は９：３０、遊び券販売は１０：４５）
※ラッキー抽選付きプログラムは別途配布いたします。

## すいすいクラブ

7/29（火）　8/5（火）　8/19（火）

### 7/29 (火)・ 8/19 (火)　プールで遊ぼう

待ちに待った夏休み！
小学校や幼稚園のお兄ちゃんお姉ちゃん達と一緒に、みんなでプールに入りました。とっても暑い日が続くので、冷たいプールは気持ちがいいね！
プールで疲れたら、中に入っておもちゃで遊んだり絵を描いたり追いかけっこをしたり…。
とっても楽しい夏の1日でした。またやろうね！

### 8/5 (火)　英語で遊ぼう

今回の英語は夏休み中ということもあって、すいすいクラブを卒業したお兄ちゃんやお姉ちゃんたちも参加しての賑やかな時間になりました。
色々な動物カードが出てきて、好き？嫌い？の歌を歌いながら学びました。先生の楽しいダンスに笑顔もたくさん！お兄ちゃんお姉ちゃんたちの真似をしてみんないつもより大きな動きになっていました。
また次回も楽しみです！

伊勢すいすいクラブは、毎週火曜日１０時から未就学児の親子の方を対象に伊勢町自治会館で開催しています。
ぜひ気軽に遊びに来て下さい。

## 行事予定

＊下記行事予定は状況によって変更の可能性があります。ご了承ください。＊　（守：守山市主催）

| 開催日 | 行事 | 時間 | 場所 | 対象者 |
|---|---|---|---|---|
| 毎週火曜日 | 伊勢すいすいクラブ（下記参照） | 10：00～ | 自治会館　１F | 0歳から未就園児の親子 |
| 9月21日（日） | 秋の全国交通安全運動開始（～30日<火>） | | | |
| 10月 9日（木） | 卑弥呼カフェ | 10：00～ | 自治会館　１F | 伊勢の皆さま |
| 10月11日（土） | 花の街角づくり運動 | 9：00～ | 西浦公園集合 | まちづくり・子ども会役員 |
| | 友遊クラブ「さつまいも掘り」 | 11：00～ | 友遊クラブ畑集合 | さつまいも植え参加者 |
| 10月16日（木） | ミニミニサロン | 9：30～ | 自治会館　１F | ７５歳以上の方 |
| 10月19日（日） | 守山学区　学区民のつどい 守 | 10：00～ | エルセンター | 守山学区民 |
| 10月26日（日） | 伊勢遺跡まつり2025 | 10：00～ | 国有地<br>伊勢遺跡史跡公園 | 伊勢・阿村の皆さまと来場者 |

伊勢
すいすい
クラブ
（子育てサロン）
参加費無料

**毎週火曜日**　10：00～　下記日程以外は自由遊び

10月28日　ハロウィンパーティー（英語）
11月18日　英語であそぼう

**詳細・予約受付は、ホームページで**
⇒　https://suisuiclub.crayonsite.net/

**10月の自治会館清掃**
（輪番制）
南班3組
10月 5日（日）
午前8時３０分～
よろしくお願い致します

＊＊ 問い合わせ先：伊勢町自治会館（０７７－５８３－７８４９）日・祝日を除く９：00～12：00 ＊＊

## ラジオ体操

7/22（火）～ 8/1（金）

今年も、子ども達がラジオ体操を行いました。
最終日には、ラジオ体操終了後にお世話になった開催場所の掃除も行いました。
近隣住民の皆様、見守り当番の保護者の皆様、暑い中、早朝からご協力いただき、ありがとうございました。

## 伊勢遺跡を描いて遊ぼう

8/6（水）

猛暑が続く遺跡史跡公園において、夏休み真っただ中の小学生らが遺跡を描いて遊びました。保存会が準備した展示物も参考にしながら、遺跡をイメージした絵を自由に描いて楽しみました。卑弥呼がいろいろ思い描いている様子を書いた絵や祭殿が立ち並ぶ絵、火起こし器や土器を書いた絵など、それぞれユニークな絵が描きあがりました。夏休みの宿題用として、指導を受けながら書いていた生徒からは「できた！！」の喜びの声。最後は各自の作品をカメラに向けながら、参加者全員で記念写真を撮りました。　　（伊勢遺跡保存会）

## スクールガード研修会

8/23（土）

スクールガード研修会が８月２３日（土）１９時から開催されました。はじめに自治会長、子ども会会長、中学校地域委員からスクールガードの方々に日頃のご尽力に対して御礼の挨拶がありました。引き続き、守山市教育委員会事務局保健安全課の改田昌英様から「登下校時におけるスクールガードとしての役割」についてお話を頂き、そのあと、スクールガードの皆さんから日頃の活動をもとに意見交換や情報の共有化を図りました。今後の活動に向けての有意義な研修会となりました。

**※スクールガードの募集**

子ども達の登下校時の安全を見守る活動に一人でも多くの方のご協力をお願いいたします。ご協力頂ける方は、自治会館事務所までご連絡お願いします。

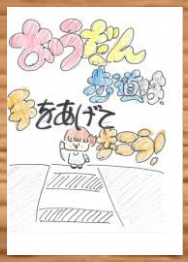
# 地蔵盆とペットボトルキャップ回収

8/23（土）

58kg
29名分の
ワクチンを寄付

いつも子ども会活動にご協力頂き誠にありがとうございます。
連日の猛暑ということもあり、今年度も自治会関係者の皆様及び子ども会代表の親子のみで地蔵盆のお参りを行いました。永願寺住職様にお経をあげて頂き、山川芳志郎様からはお地蔵様の前に置かれている『願い石』のお話を聞かせて頂きました。社寺委員をはじめ準備に携わって頂いた皆様、暑い中本当にありがとうございました。また、同日にペットボトルキャップの回収と計測を行いました。５８kg集まりましたので２９名分のワクチンを寄付することが出来ました。キャップ収集にご協力頂いた皆様ありがとうございました。引き続き自治会館にてキャップの回収をしておりますので、ご協力よろしくお願い致します。

## 秋の全国交通安全運動 小学生交通安全ポスター



子ども会8名の子どもたちが交通安全ポスターを描いてくれました。各掲示板に掲示していますので、ぜひご覧下さい。

## ご連絡お願い

株式会社ドリームファクトリー
ドクターエア製
エクサガンハイパー（REG-04PK）

２０２３年度の伊勢遺跡まつりのラッキー抽選時の賞品「エクサガンハイパー」が発火の恐れがあるため、リコール対象になっております。賞品をお持ちの方は、自治会館事務所までご連絡お願いいたします。

## 青少年育成賛助会費

36名の方が賛同してくださいました。
ありがとうございました。

## お詫びと訂正

先月号の伊勢だよりに一部誤りがありました。涼みの湯の写真の一部が、神社再建実行委員会の写真になっておりました。訂正してお詫び申し上げます。

## 健診を受けましょう

健診は病気を見つけるだけでなく、元気に生活していくために必要な身体のチェックをするためのものでもあります。

未来の健康な自分のための投資として、1年に一度の特定健康診査で自らの健康状態を理解し、生活習慣を振り返る「健康イベント」として取り組みましょう。

現在通院中の方についても、通院と健診の併用で、ささいな病気のリスクも早めに見つけて対処することが効果的です。

特定健康診査で自身の健康状態を改善することで、生活習慣病の予防や早期発見につながり、健やかで生き生きとした生活を送ることができます。

◆対 象 者 ・・・ 守山市国保に加入している４０～７４歳の人
◆健診期間 ・・・ ２０２６年2月２８日（土）まで
◆健診費用 ・・・ 無料
◆受診方法 ・・・ 県内の実施医療機関に予約し、受診券と健康保険証を持って受診して下さい。

## 守山市安全・安心メール

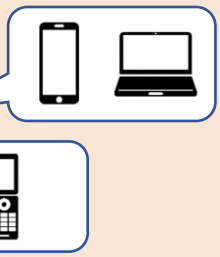
守山市では、市民の皆様が安全で安心な生活を過ごせるために、災害、気象、行政、地震、防犯に関する各種情報をメール機能を利用し配信しています。登録は無料です。是非ご活用ください。

配信される内容（選択可能です）
◆災害情報 ・・・ 避難勧告、国民保護情報（ミサイル・テロ）等
◆気象情報 ・・・ 特別警報、大雨洪水・暴風警報、竜巻注意報等
◆行政情報 ・・・ インフルエンザ、食中毒等
◆地震情報 ・・・ 震度４以上
◆防犯情報 ・・・ 詐欺、不審者情報等

《登録方法》 いずれかの方法で登録ください。

登録方法(1) 下記のメールアドレスに空メールを送信して下さい。その後、手順に従って登録してください。
t-moriyama@sg-m.jp

登録方法(2) 以下のURLにアクセスし、手順に従い登録ください。
https://plus.sugumail.com/usr/moriyama/home（外部リンク）
↑スマートフォン / パソコンをご利用の方はこちらから。
https://m.sugumail.com/m/moriyama/home（外部リンク）
↑ガラケーをご利用の方はこちらから。



## 伊勢遺跡はこうして見つかった

７　円形に並ぶ祭殿

塔のような高層建築物である楼観（ろうかん）は、ほぼ伊勢遺跡の中心に位置しています。発掘調査が進むにしたがって、この楼観を中心に、伊勢神宮の正殿に見られるような棟持柱（むなもちばしら）をもつ建物（祭殿）が次々と発見されました。楼観から半径約110mの円周上に、祭殿が約18.4m間隔で配置されていて、棟方向を約14度振って弧状に配置されていたことがわかってきました。これらの建物を造営した人々は、正確に角度や距離を測る高度な技術を持っていたことがうかがわれます。何故まつりの建物を円形に配置したのでしょうか。当時、日本の国は30余りのクニに分かれていたことが中国の歴史書に記されています。円形配置の祭殿群は、多くの国々の代表者が対等な立場で共通のまつりを行う場だったのかもしれません。
（７回にわたって連載しました本シリーズは今回で終了します。）

（小谷正澄氏　制作）